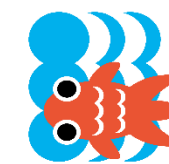
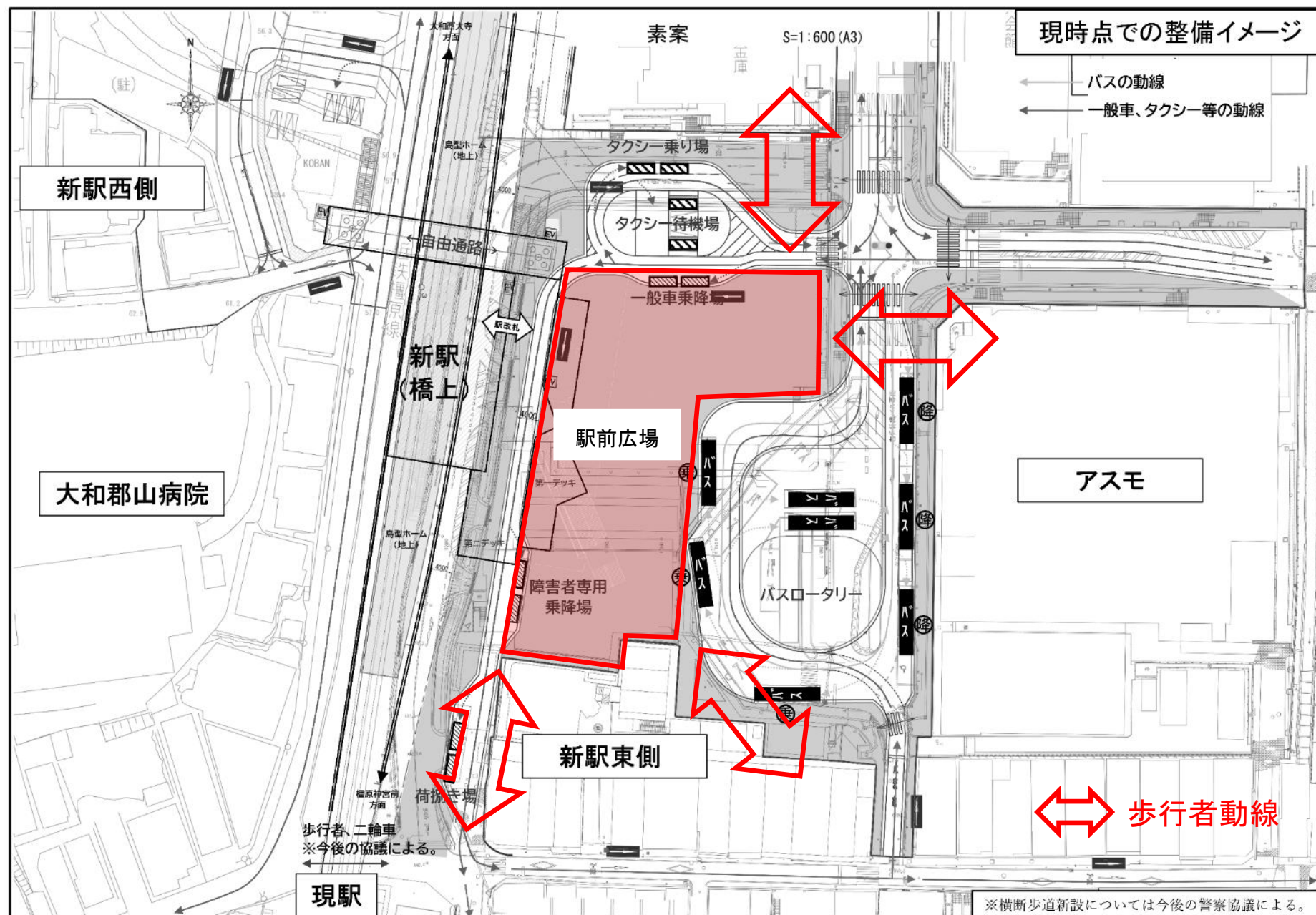


近鉄郡山駅周辺整備事業

令和5年12月11日
大和郡山市

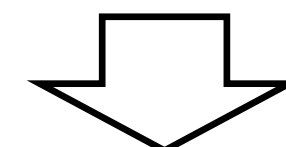


1 駅前広場の素案について



▼今後検討を進める必要がある課題

- (1) 駅前広場としての使い方
- (2) イベント時の使い方
- (3) 城下町との接合の考え方
- (4) 「駅まち空間」※としてのデザイン



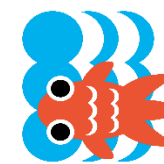
▼駅前広場のデザイン設計について、
 今後、**デザインプロポーザル**を実施し、
 空間デザインに実績のある事業者から
提案を募集する予定

【駅前広場づくりの方向性】

- ① 駅周辺に人が集まる仕掛けづくり
- ② 地区を回遊させる仕組みづくり
- ③ 安心安全に歩ける環境づくり
- ④ 官民連携のまちづくり

※「駅まち空間」とは…

駅や駅前広場と一体的に、周辺市街地との関係も踏まえ、必要な機能の配置を検討することが期待される空間(国土交通省)



2 店舗付公共駐車場の再整備について

- ▼右の協定締結後、(株)日本アシストと新施設の規模・内容について、設計協議を進めている状況
- ▼新施設の一部を、市が所有する部分として、子育て支援関連施設に活用する方向性を確認
- ▼今後、すこやか健康づくり部局と連携して、具体化に向けた検討に着手



近鉄郡山駅周辺整備事業に係る基本協定締結について

令和5年10月23日

1. 今般の協定について

大和郡山市では令和5年2月3日に奈良県、大和郡山市、近畿日本鉄道株式会社の3者で締結した「近鉄郡山駅移設に関する基本協定」に基づき、今年度より近鉄郡山駅周辺地区整備事業に着手しております。駅前広場の検討を進める中で、既存の三の丸立体駐車場に代わる新たな公共駐車場の再整備に向け、「アスモ大和郡山」の活用可能性を検討してまいりました。

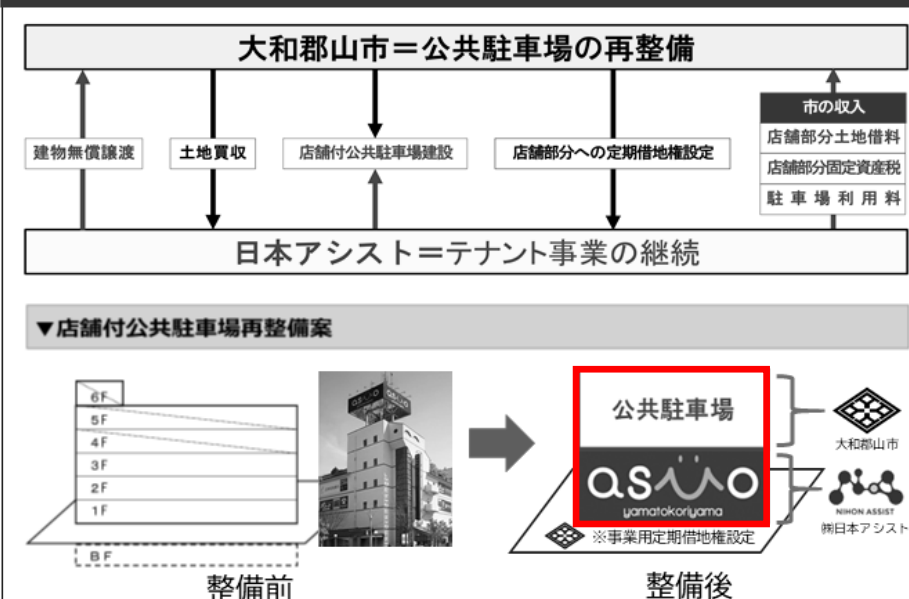
今般、アスモ大和郡山の所有者である株式会社日本アシストと協議を重ねた結果、官民協働の手法により、現建物を新たに「店舗付公共駐車場」へ再整備する方向性を共有するに至りました。

そこで、アスモ大和郡山を活用した店舗付公共駐車場の整備事業に関して、大和郡山市及び株式会社日本アシストが相互に連携・協力し、本事業を円滑に推進するため、事業の枠組みについて確認することを目的として、本日、基本協定を締結するものです。

<基本協定の主な内容>

- ①アスモ大和郡山としてのテナント事業を継続すること。
- ②大和郡山市が土地・建物を取得すること。
- ③官民協働して現建物を新たに「店舗付公共駐車場」へ再整備すること。
- ④駅周辺整備との調整を図ること。

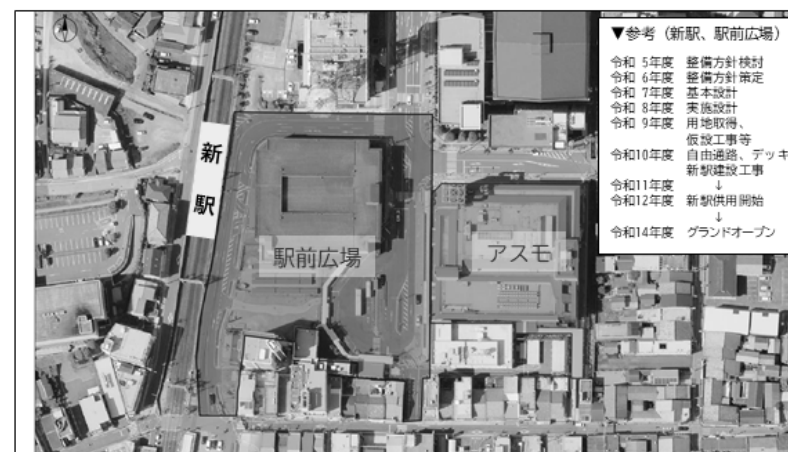
2. 官民協働による事業スキーム



3. 想定整備スケジュール

令和5年度	基本協定(10/23)	令和8年度	解体工事※1
令和6年度	設計協議	令和9年度	建築工事
令和7年度	実施協定	令和10年度	リニューアルオープン※2
	土地建物取得		

※1 三の丸駐車場も新駅建設のための令和8年度に解体予定。
※2 駅舎移設工事に影響を受けず、早業に駅前公共駐車場の再整備完了。



3 子育て支援関連施設について



(他市事例)

和歌山県有田市 子育て世代活動支援センター「Waku Waku」

あそび場は子どもの発達段階に応じて、0～2歳児用の「めばえ」と3～5歳児用の「すまいる」の2つのゾーンを設け、幅広い年齢の子どもたちが楽しめる趣向が凝らされている。最大の特長は、多世代が集うことを想定した交流エリア「ふぁみりい」で、年齢を問わずアナログゲームを楽しむほか、子育ての理解促進のためのワークショップの開催など地域交流を目的とした用途でも活用出来る。また、あそび場全体でも、子どもと大人が協力しながら組み立てる大型ブロックなど、コミュニケーションの生まれやすい遊具が導入されている。



0歳～2歳児用のあそび場

3歳～5歳児用のあそび場



交流エリア



一時預かり保育

子供用トイレ

授乳室

受付

奈良県奈良市 地域子育て支援センター・キッズスペース「にじいろ」

地域子育て支援センターとキッズスペースの2つの機能を合わせた施設。子育て親子が集まって選べるスペースがあり、地域の子育て関連情報を提供。また、子育て及び子育て支援に関する様々な講座も実施し、専門職※による子育て支援等に関する相談が出来る。

※子育てに関する様々な悩みや不安を一緒に考え、適切な行政サービスや専門の窓口などにつなげる「子育てコーディネーター」を配置。



概ね0～3歳児用のあそび場とその保護者（妊婦の方も利用可）



キッズスペース



授乳室

子供用トイレ